



学院史編纂室便り

NO. 46 (2017.12.1)
関西学院大学 学院史編纂室

★スコット・ベーツさん(ベーツ第4代院長ご曾孫)の来訪

日本を観光旅行中のスコット・ベーツさん(ジョージア州アトランタ在住)ご一家が、6月2日に関西学院を訪問され、田淵結院長、ルース・グルーベル前院長、舟木譲宗教総主事・学院史編纂室長の歓迎を受けられました。関西学院会館「ポプラ」での歓迎昼食会后、キャンパスツアーに向かう途中、同館2階のベーツ・チャペル前で、C. J. L. ベーツ院長の胸像と共に写真撮影しました。1990年にスコットさんが初来日された時、目元がベーツ院長に似ていると教え子の間で評判になったそうです。

中学生のご息子(オリバー君とアレクサンダー君)は初来日でした。



★双五会卒業70周年記念同窓会の開催

6月13日、双五会(旧制中学部昭和22年卒業)の卒業70周年記念同窓会が関西学院会館で開催されました。16名の卒業生(87~88歳)のほか、来賓として、田淵結院長、村上一平同窓会長、恩師のご遺族等が出席されました。

太平洋戦争開戦の翌年の入学時は209名だったそうです。勤労動員(陸軍衛星材料廠、東洋製鋼)のため、3年時の6月から授業がなくなりました。会場では、動員にまつわる資料が展示されたほか、当時を偲び「芋のツル」や「すいとん」が昼食メニューに加えられました。当日の様子は、翌朝の『朝日新聞』阪神版で紹介されました。



★カナダ建国150年記念イベントへの協力

6月25日、日本カナダ会主催の「カナダ建国150年・神戸大阪開港150年」記念イベントがANAクラウンプラザホテル神戸にて、イアン・バーニー駐日カナダ大使以下250名を超える参加者を集め、盛大に開催されました【写真提供: 日本カナダ

会】。日本とカナダが政府間で外交関係を樹立したのは1928年でしたが、関西学院との関係は、1910年にカナダのメソヂスト教会が学校経営に参画したことに遡ります。最初に赴任したカナダ人宣教師はC. J. L. ベーツとD. R. マッケンジーでした。

このイベントのために、日本語と英語の小冊子、「関西学院とカナダ」、*Canada and Kwansai Gakuin*を当室で作成しました。冊子ご希望の方は、お知らせください。



★サッカー部OBの遺品の寄贈

本誌第40号にて紹介した、天皇杯全日本サッカー選手権大会プログラムの表紙絵を描かれた堺井秀雄さん(高商昭7)の遺品(ポスター、原画、バッジ、メダル、スクラップブック、句集等)が、米田満名誉教授の仲介により、ご遺族安宅美奈子さん(文学昭38)から数回にわけ当室に寄贈されました。

★吉岡美帆さん(吉岡美国第2代院長ご曾孫)の来訪

10月5日、お仕事で来阪された吉岡美帆さんが関西学院を初訪問されました。お父様の美和さん(吉岡院長の長男美清さんのご長男)は、その名を冠した吉岡記念館の竣工式(2006年3月10日)にお越しくださっています。

大学博物館で開催中だった平常展「Gift for the Future 関西学院のあゆみー学院を築いた4人の院長ー」にご案内した際、展示されていた曾祖父様の等身大パネルの横で、記念撮影に応じていただきました。

